

5月7日には各部で公式戦がありました。サッカー部男子は県総体3回戦で伊川谷北高校と対戦。2点リードされる苦しい展開も

終了間際に追いつきましたが、延長でのラストワンプレーで相手に決められる悔しい敗戦だったそうです。この悔しさをバネに選手権予選目指して頑張ってください。男女バスケットボール部は県総体1、2回戦に臨みました。女子は1回戦を勝ち上がりましたが、2回戦姫路南高校との対戦で惜敗。ベスト16が目標だっただけに残念でした。男子は、2回戦からの登場で伊丹北高と対戦し、こちらも惜敗。残念な結果に終わりました。ウィンターカップ予選等今後の試合でその悔しさを晴らしてほしいものです。お疲れ様でした。

野球部は、3位決定戦で滝川第二高校との対戦に臨みました。夏を見据えての課題発掘と社高校の原点回帰を目標に気持ちを切り替えて臨んだようです。レギュラーだけでなく控えの選手も躍動したようで、逆転勝ちを収め、夏に向けて良いスタートを切ったようです。甲子園予選に向け集中して本校らしさを出せるよう頑張ってください。(5月

8日神戸新聞運動面に取材記事が掲載されました。)

また、5月7日・8日と陸上部が県総体予選に出場しました。この大会で7位以上が県大会出場です。東播総体も兼ねており、1度の中止を挟んで5連覇中の総合も意識しての試合でした。主将の三和選手は八種競技に挑戦。2日間で8種目を行いその総合成績で順位を決めます。得意種目もあれば苦手種目もあり、その克服に向け努力してきました。最終的には昨年度県総体3位の選手に40点差で勝利を収め優勝。さらなる飛躍を誓ってくれました(写真右)。以下の写真は2種目優勝をした選手です。山口選手(上段左)はハンマー



投と円盤投を共に大会新記録で優勝し、優秀選手賞に輝きました。藤原選手(上段右)は100mと200mで圧倒的な力を見せて優勝。酒井選手(下段左)は110mHと400mHに優勝。110mHでは1、2、3位を独占しました。藤本選手(下段右)は走幅跳、三段跳とともに自己新記録で優勝。この2種目は本校生が上位を独占。他にも棒高跳山崎選手、走高跳小島選手、砲丸投須田選手と2年生も活躍しました。4継(4×100mリレー)、マイル(4×400mリレー)では1年生の活躍もあり両種目でも優勝。総合でも圧倒的な強さで6連覇を達成。県総体に弾みを付けました。陸上は県大会6位以内で近畿大会、近畿大会6位以内で全国大会出場が決まります。いくら良い記録を持っても、その時の勝負に負ければ全国への道は閉ざされます。1日1日を大切に、そして体調管理に努め、持てる力を発揮できるように最後まで諦めない姿勢で調整していきましょう。



ゴールデンウィークも終わり、日常が戻ってきました。新型コロナ新規感染者も増加傾向を呈してきました。北播地域の高校では臨時休校になった学校もあります。今一度感染防止対策について理解を深め、自覚ある行動をとってください。昼食時の会話や登下校時の会話など楽しい時間の過ごし方も少しの工夫と我慢で今を乗り越えてほしいと思っています。学校行事や、部活動を含めた学校教育活動を止めないためにも皆さんの協力が必要です。それぞれの大会も保護者が観戦できるようになった種目も出てきました。保護者の皆様も生徒たちの頑張りを目にしたいと思っておられるはず。大会関係者、地域の関係者は勿論、多くの方々の協力でそういった学校教育活動が成り立っています。自分たちのできる感染防止対策はきっちりととっていくことで感謝の気持ちを表し、頑張っている姿を見ていただけたらと思います。よろしくお願いします。

5月に入り3年生との面談も開始しました。また今週末からは中間考査も始まります。学習面の確認と自らの進路実現に向けた計画的な学習の取組を進めてほしいと思っています。頑張ってください。